

2013年度

慶應義塾大学入学試験問題

経済学部

地理歴史（日本史）

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いたり、裏返したりしてはいけません。
2. 地理歴史（日本史）の問題冊子は全部で12ページ（問題は3ページから11ページまで）です。試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら、ただちに監督者に申し出てください。
3. あなたが出願時に選択した地理歴史の科目は日本史です。出願時に選択した科目を変更することはできません。
4. 解答用紙は1枚で、解答を記入する欄は〔解答欄A〕と〔解答欄B〕に分かれています。解答は、問題の指示にしたがってそれぞれの解答欄に記入してください。また、解答用紙に記載された注意事項も必ず読んでください。
5. 解答用紙には、氏名を記入する欄が1カ所、受験番号を記入する欄が3カ所あります。
6. 問題冊子の余白は下書きに用いてもかまいません。ただし、1ページ目と12ページ目には何も書いてはいけません。
7. 解答用紙の余白、採点欄および裏面には何も書いてはいけません。
8. 試験終了後、問題冊子は必ず持ち帰ってください。

I 徳川幕府の国内支配体制の整備について述べた次の文章を読んで、以下の問1～問5に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄A〕の所定の欄に記入しなさい。

徳川幕府は、大名に対して、その領内における武力の拠点を削減させるために1615（元和元）年に（ a ）を出し、つづいてA大名統制の基本法として武家諸法度を定めた。B朝廷の統制に関しては禁中並公家諸法度を出すとともに、武家伝奏を通じて監視した。また、宗教に対しても統制を加え、仏教に対しては全宗派を共通に統制する（ b ）を1665（寛文5）年に発布した。経済に関しては、慶長金銀を鑄造させ、c全国通貨の発行権を掌握した。しかし、その後の政権は、経済・社会が変化するとともにD改革をせまられることとなった。

問1 上の文章中の（ a ）、（ b ）に入る適切な法令名を〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。

問2 下線部Aに関連して、以下の（1）、（2）に答えなさい。

（1） 次の武家諸法度（抜粋）が出されたのはどの将軍の時期か、下の1～4から選びなさい。

- 一、文武忠孝を勵し、礼儀を正すべき事。
 - 一、参勤交替の儀、毎歳所定の時節を守り、従者の員数繁多に及ぶべからざる事。
 - 一、人馬兵具など、分限に応じあい嗜むべき事。

〔資料出所〕『御触書寛保集成』

1. 家綱 2. 家光 3. 綱吉 4. 秀忠

（2） 次の布令は幕府が1651（慶安4）年に大名や旗本に対して出したものであり、その後の武家諸法度にもこの布令の方針は生かされることになる。幕府がこの布令を出した理由を、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

- 一、御家人の面々、五十歳より内にて末期に及び養子の願仕り候者、その筋目により跡式御立なられ候。また五十歳以上にて末期に及び養子の願仕り候者、跡式御立てなられまじき旨、上意の趣仰せつけらる。

〔資料出所〕『徳川禁令考』

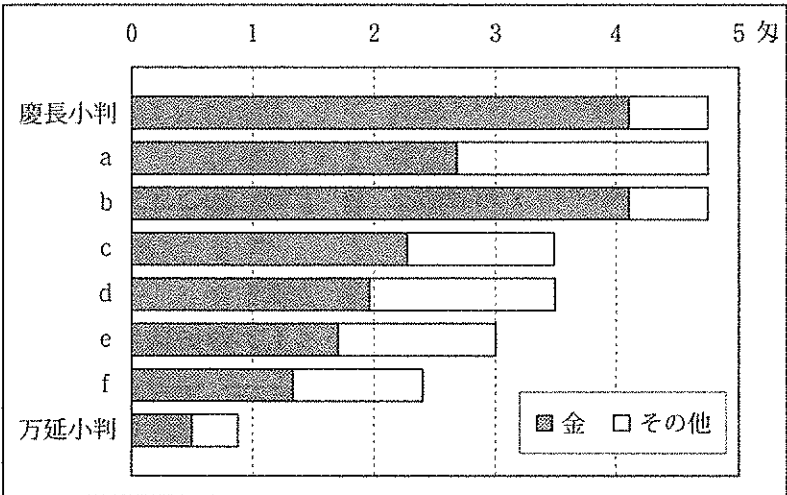
問3 下線部Bに関連して、幕府と朝廷との関係についての次のa～cの出来事は、下の年表のどこに入れるのが適切か。年表中の空欄1～6からそれぞれ選びなさい。（重複使用不可）

- a. 閑院宮家が創設される b. 紫衣事件が起きる c. 尊号一件が起きる

- 1
- 禁中並公家諸法度が制定される
- 2
- 後水尾天皇が譲位する
- 3
- 大嘗祭が再興される
- 4
- 山県大弐が処刑される
- 5
- 松平定信が老中を退く
- 6

問4 下線部Cに関連して、全国通貨制度の変遷に関する以下の(1)～(4)に答えなさい。

(1) 次の図は、江戸時代に鑄造されたいくつかの金貨の成分構成を時代順に示したものである。図中のa、bの改鑄を主導した幕臣の氏名を、それぞれ〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。



〔資料出所〕『日本通貨変遷図鑑』より作成

(2) 上の図中のcとdの改鑄の間の時期に、幕府は金を中心とした貨幣制度への一本化につながる新たな通貨を発行した。その通貨の名称を〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。

(3) 上の図中のdの改鑄が行なわれた時期の幕府の貨幣政策は経済にどのような影響を与えたか、幕府財政への影響も含めて〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

(4) 江戸時代の通貨制度から国際的な本位貨幣制度の確立に至る経過に関して、次のa～dの事項は、下の年表のどこに入れるのが適切か、年表中の空欄1～6からそれぞれ選びなさい。(重複使用不可)

- a. 貨幣法の制定

b. 銀兌換中央銀行券の発行開始
- c. 国立銀行の正貨兌換義務の廃止

d. 太政官札の発行開始

1

新貨条例制定

2

第一国立銀行の設立

3

秩禄奉還の布告

4

工場払下げ概則公布

5

下関条約調印

6

問5 下線部Dに関連して、江戸時代の諸改革についての以下の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 享保の改革について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 足高の制を設けて、役職ごとに定められた基準役高以下の者を就任させる場合に、在職期間中のみ不足分を補い、人材登用を行ないやすくした。
2. 幕府歳入の増大をはかるために、各大名に毎年石高1万石につき100石の上納を命じ、そのかわりに参勤交代で江戸に滞在する期間を半減した。
3. その年の収穫に応じて田畑の石高を決める検見取法を改め、石高を固定化する定免法を採用して年貢収入の安定と増大をはかった。
4. 大岡忠相を町奉行に任命し、その下で町方独自の町火消を組織させた。また、目安箱への投書をもとに貧民救済のため小石川養生所を設けさせた。

(2) 寛政の改革について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 儉約令を出して大名や旗本らに儉約を求めるとともに、窮乏化した旗本や御家人を救うために棄捐令を出して、札差にその債権を放棄させた。
2. 江戸の町々に町費の節約を命じ、節約分の7割を江戸町会所に積み立てさせて米・金を蓄えさせ、災害や飢饉の際に貧民を救済する備えとした。
3. 農民の出稼ぎを制限するとともに、江戸に流れて来た農民に資金を与えて帰村を奨励した。また、江戸の浮浪人や無宿人を石川島の人足寄場に収容した。
4. 寛政異学の禁により、朱子学を正学とし、官立の湯島聖堂学問所および各藩の藩校で朱子学以外の講義を行なうことを禁じた。

Ⅱ 沖縄の歴史について述べた次の文章を読んで、以下の問6～問11に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄A〕の所定の欄に記入しなさい。

沖縄本島では、15世紀前半にA琉球王国が成立し、周辺地域と広く交易を行なって繁栄し、独自の文化を発展させた。豊臣秀吉や徳川家康によって日本の統一が進むと、琉球王国はBこれらの政権による対外政策の影響を受けるようになり、17世紀初めには幕藩体制に組み込まれた。

明治時代になると、明治政府は近代化政策を推進するとともに、C近隣諸国との外交や国境の画定に取り組み、琉球に対しては、D沖縄県として日本の領土に組み込んだ。

太平洋戦争末期には、アメリカはE日本の本土に無差別爆撃を行なうとともに、沖縄への攻撃を開始し、島民を巻き込む激しい戦いの末に占領した。沖縄は、日本が敗北し講和条約が締結された後もアメリカの占領下に置かれた。日本への復帰が実現した後も沖縄にはF広大な米軍基地が存在し続けている。

問6 下線部Aに関連して、琉球王国の成立前後の状況についての次の文章を読んで、以下の(1)、(2)に答えなさい。

沖縄本島では、12世紀頃になると各地に(a)と呼ばれる地域的豪族が現れ、その後、三山に統合されていった。15世紀前半には中山王の(b)が三山を統一して琉球王国を築いた。琉球王国は明朝と国交を結び、明が海禁政策をとっていたことから、日本、朝鮮や東南アジア地域との中継貿易を活発に行なった。琉球王府のもとで編纂された全22巻におよぶ歌謡集(c)に収録された琉球歌謡には、各地への航海の様子を歌ったものもある。

(1) 上の文章中の(a)～(c)に入る適切な語句を、〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。

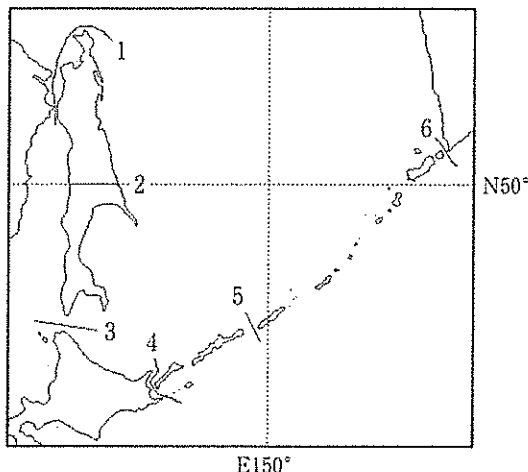
(2) 上の文章中の波線部について、当時の琉球国王と明朝皇帝との関係はどのようなものであったか。その関係を表す用語を使用して、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問7 下線部Bに関連して、豊臣・徳川政権と琉球王国との関係について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 豊臣秀吉は薩摩の島津氏を通じて琉球王国に服属と朝貢を求め、島津氏は秀吉に朝鮮への出陣を求められた際に琉球王国に兵糧の提供を要求した。
2. 島津氏は徳川幕府の許可を得て琉球王国に侵攻してその支配下におくと、明朝との関係を断絶させ、明との通商交易権を奪った。
3. 薩摩藩は、琉球王国にも検地・刀狩を行なって農村支配を確立し、那覇に役人を派遣して、特産物の黒砂糖などを上納させた。
4. 徳川幕府は琉球王府に対して、国王の代替わりごとにその就任に感謝する謝恩使を、将軍の代替わりごとにそれを奉祝する慶賀使を江戸に派遣させた。

問8 下線部Cに関連して、幕末から明治時代の近隣諸国との関係についての以下の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 日本とロシアとの国境について、a. 日露和親条約で画定された国境線、b. 樺太・千島交換条約で画定された国境線としてもっとも適切なものを、次の地図中の1～6から、aについては1つ、bについては2つ(順不同)選びなさい。



(2) 日朝修好条規締結に至る経緯を1873（明治6）年以降について、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問9 下線部Dに関して、琉球が沖縄県として日本の領土に組み込まれた経緯を1871（明治4）年以降について、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問10 下線部Eに関連して、次のa～dの事項は下の年表のどこに入れるのが適切か、年表中の空欄1～7からそれぞれ選びなさい。（重複使用不可）

- | | |
|---------------|--------------------|
| a. 沖縄本島に米軍が上陸 | b. 小磯国昭内閣成立 |
| c. ポツダム宣言発表 | d. ミッドウェー海戦で日本軍が敗北 |

1

ガダルカナル島から日本軍が撤退

2

サイパン島陥落

3

米軍がレイテ島への上陸を開始

4

東京大空襲により10万人以上が死亡

5

ドイツが無条件降伏

6

広島と長崎に原爆投下

7

問11 下線部Fに関連して、次の日米の軍事関係と沖縄の状況に関係する1～5の出来事を年代の古い順に並べ替え、2番目から4番目までの番号を所定の解答欄の左から順に記入しなさい。

1. 大田昌秀沖縄県知事が米軍用地強制収用のための代理署名を拒否
2. 周辺事態安全確保法や国旗・国家法が成立
3. テロ対策特別措置法が成立
4. 日米首脳が会談し日米安保共同宣言を発表
5. PKO協力法が成立しカンボジアへ自衛隊を派遣

Ⅲ 太平洋戦争終了後の日本の国家体制と経済・社会の変化について述べた次の文章を読んで、以下の問12～問17に答えなさい。解答は、設問で指定された場合を除いて、すべて番号で解答用紙の〔解答欄A〕の所定の欄に記入しなさい。

太平洋戦争終了後、連合国軍による占領のもとでさまざまな改革が行なわれ、A 日本の国家体制は劇的に変化したが、占領政策は国際情勢の動きにともなって大きく変更された。長期にわたる占領の後に日本は主権を回復するが、このB 主権回復も国際情勢によって規定されており、戦後処理に関して多くの問題を残すことになった。

その後、いわゆるC 55年体制のもとで戦後処理に関する諸問題の国家間の解決が図られていく。しかし、D 戦争責任や、アジアを中心とする国々の民衆に与えたさまざまな損害の処理については、現在に至るまで、近隣諸国などから未解決の問題としてたびたび批判されることとなった。

経済面では、占領期に形づくられた枠組みのもとで、E 経済復興を遂げ、さらに高度経済成長の道を突き進んで経済大国となっていくが、その後、世界経済が大きく変化するなかで、F 日本経済は歴史的な転換点に立たされている。

問12 下線部Aに関して、日本の国家体制の変化に関連する以下の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 次の文章は、日本国憲法の前文からの抜粋および第9条である。(a)～(c)に入る適切な語句を〔解答欄B〕の所定の欄に記述しなさい。

日本国民は、恒久の(a)を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであつて、(a)を愛する諸国民の(b)と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは、(a)を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めてゐる国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思ふ。われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免かれ、(a)のうちに生存する権利を有することを確認する。

第九条 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際(a)を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の(c)は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

- (2) 次のa～cの事項は日本の再軍備過程に関する下の年表のどこに入れるのが適切か。年表中の空欄1～6からそれぞれ選びなさい。(重複使用不可)

a. MSA協定調印 b. 警察予備隊創設 c. 日米行政協定調印

1
中華人民共和国成立
2
朝鮮戦争勃発
3
日米安全保障条約調印
4
日華平和条約調印
5
防衛庁・自衛隊発足
6

問13 下線部Bに関して、日本の主権回復が戦後処理に関して多くの問題を残すものになった背景として、当時の国際政治・軍事情勢の変化を1949年から1952年までの期間について、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

問14 下線部Cに関連して、日本の戦後処理について述べた次の1～4の文章の中から、誤りを含むものを1つ選びなさい。

1. 鳩山一郎首相は自主外交の方針のもとにモスクワを訪問し、日ソ共同宣言に調印してソ連と国交を正常化した。同年、ソ連は日本の国際連合加盟支持に転換し、日本の加盟が実現した。
2. アメリカが北ベトナムへの恒常的な爆撃を開始した年に、佐藤栄作内閣は韓国の朴正熙政権との間で日韓基本条約を結んで国交を樹立し、総額8億ドル以上となる経済協力の協定も結んだ。
3. 佐藤栄作内閣は、非核三原則と防衛関係費の上限を国民総生産の1%以内とする閣議決定を行ない、「核抜き」を条件としてニクソン米大統領と沖縄返還協定を結んだ。
4. ニクソン米大統領は金とドルの交換停止を発表した翌年に中華人民共和国を訪問した。これに続いて、同年に日本も田中角栄首相が訪中して日中共同声明に調印し、両国の国交を正常化した。

問15 下線部Dに関連して、次のa、bは、宮沢内閣の河野官房長官談話と村山富市首相談話の抜粋である（書式の一部を変更した）。a、bがどちらの談話かを判断し、これらが発表された時期を下の年表中の空欄1～6からそれぞれ選びなさい。

a

本件は、当時の軍の関与の下に、多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた問題である。政府は、この機会に、改めて、その出身地のいかなを問わず、いわゆる従軍慰安婦として数多の苦痛を経験され、心身にわたり癒しがたい傷を負われたすべての方々に対し心からお詫びと反省の気持ちを申し上げる。

b

わが国は、遠くない過去の一時期、国策を誤り、戦争への道を歩んで国民を存亡の危機に陥れ、植民地支配と侵略によって、多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して多大の損害と苦痛を与えました。私は、未来に誤ち無からしめんとするが故に、疑うべくもないこの歴史の事実を謙虚に受け止め、ここにあらためて痛切な反省の意を表し、心からのお詫びの気持ちを表明いたします。

1

リクルート社から政治家などへの未公開株譲渡疑惑が発覚

2

非自民8党派の連立政権が成立

3

衆議院に小選挙区比例代表並立制導入

4

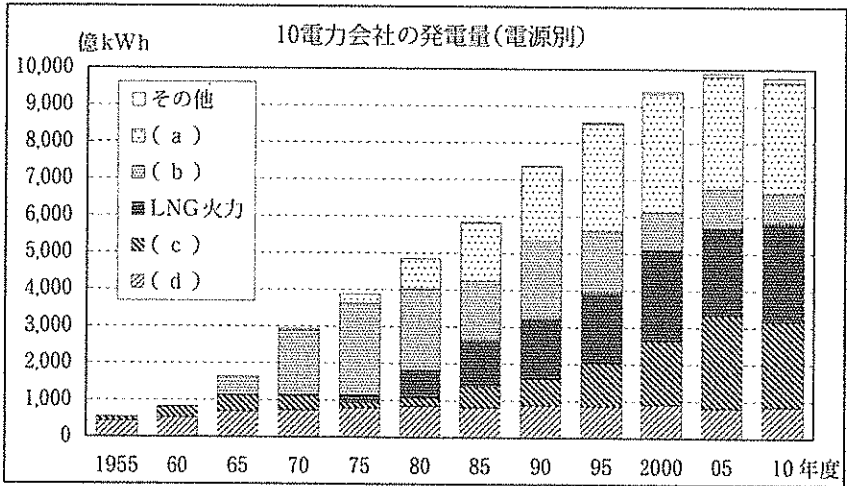
社会党が自衛隊合憲など基本政策を大幅に変更

5

小選挙区比例代表並立制での初の総選挙実施

6

問16 下線部Eに関連して、日本経済の復興と成長にともなって電力需要は急速に増加し、発電のためのさまざまな電源が開発されていった。下の図は10電力会社の発電量の5年毎の推移を電源別にグラフ化したものである。この図に関連する以下の(1)、(2)に答えなさい。



〔備考〕 1970年までは9電力会社。
70年の(a)と「その他」の合計は全体の1.6%。
〔資料出所〕 資源エネルギー庁
『エネルギー白書2012』。

(1) 上の図中の(a)～(d)に入る電源の適切な組み合わせを次の1～6から選びなさい。

	1	2	3	4	5	6
(a)	原子力	原子力	原子力	石油火力	石油火力	石油火力
(b)	石炭火力	石油火力	石油火力	石炭火力	水力・揚水	原子力
(c)	石油火力	石炭火力	水力・揚水	原子力	原子力	石炭火力
(d)	水力・揚水	水力・揚水	石炭火力	水力・揚水	石炭火力	水力・揚水

(2) 電力の需給は経済成長にともなう産業構造や国民生活、国際情勢の変化に影響を受けている。このことに関連する次のa～dの事項は下の年表のどこに入れるのが適切か、年表中の空欄1～6からそれぞれ選びなさい。(重複使用不可)

- a. アメリカの水爆実験により第五福竜丸が被曝
- b. 池田勇人首相が「所得倍增計画」を発表
- c. 第4次中東戦争が勃発
- d. 東海村JCO核燃料加工施設で臨界事故発生

1

広島で第1回原水爆禁止世界大会開催

2

東海道新幹線と名神高速道路が開通

3

環境庁が発足

4

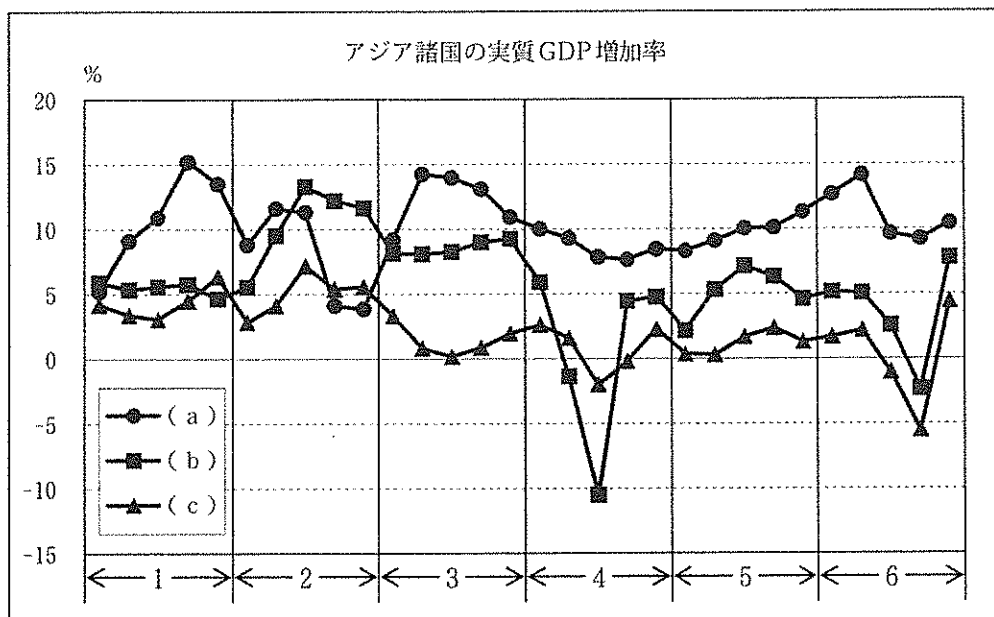
パリ近郊ランブイエで第1回先進国首脳会議(サミット)開催

5

ソ連のチェルノブイリ原子力発電所で原子炉の爆発・炎上事故発生

6

問17 下線部Fに関連して、次の図は、アメリカが金とドルとの交換の停止を宣言してから現在に至る期間のうちの
ある30年間の、アジア諸国の実質国内総生産（GDP）増加率の動向を示したグラフで、横軸の1～6は5年ごと
の時期区分である。この図に関連する以下の（1）～（3）に答えなさい。



[資料出所] IMF, World Economic Outlook Databaseより作成。

（1） 図中の（a）～（c）に入れる国名の組み合わせとして適切なものを次の1～6の中から1つ選びなさい。

	1	2	3	4	5	6
（a）	タイ	タイ	中国	中国	日本	日本
（b）	中国	日本	タイ	日本	タイ	中国
（c）	日本	中国	日本	タイ	中国	タイ

（2） 次のa～cは上の図中の1～6のどの時期の出来事か。1の時期より前の出来事の場合は0を、6の時期より後の出来事の場合は7を記入しなさい。（重複使用不可）

- a. 日本国有鉄道が分割・民営化された
- b. 日本版金融ビッグバンと呼ばれる金融制度改革が始まった
- c. 「リーマン・ショック」をきっかけとして世界的な金融危機が始まった

（3） 上の図の4の時期に（c）の国のGDP増加率がマイナスとなった要因を、国際経済関係と国内経済政策それぞれについて、〔解答欄B〕の所定の欄の範囲内で説明しなさい。

